

施設概要

若竹学園は、知的・身体・精神・発達面にハンディキャップを抱えている子どもを預かり、保護すると共に、生活自立の支援、訓練を行う事を目的としています。その中で、子どもたちの人格と個性を尊重し、細心の注意と子どもたちに深い愛情をもって支援を行い、将来子どもたちが、自己の能力や特性に応じた社会生活を営む事が出来る事を目指しています。

沿革

- S 37.4.16 無許可の通園施設として、財団法人新協会若竹学園の開園式を実施
- S 39.4.1 精神薄弱児施設、定員30名の認可を受ける
- S41. 4. 11 社会福祉法人秋田県厚生協会精神薄弱児施設若竹学園と改称
- S43. 11. 1 入所定員60名の増員認可
- H22. 4. 1 入所定員60名から50名に変更
- H 23. 4.1 入所定員50名から40名に変更 児童デイサービス若竹開設
- H 24. 4.1 自立支援法の一部改正に伴う児童福祉法改正福祉型 障害児入所施設に名称変更 指定相談支援事業所 若竹開設
- H 27.10.15 秋田市御所野地蔵田へ移転 入所定員40名から30名に変更

各事業所紹介

障害児入所支援 (定員30名)

個々の生活状況に応じた食事や入浴、排泄等の支援を行います。又、日常生活上の相談支援、自立に向けた訓練、余暇活動の提供をします。

短期入所 (併設型2名+空床型)

家庭の事情により、子どもの短期的な入所が必要な場合、入浴、食事、活動など、その子どもに必要なお手伝いをします。

日中一時支援

日中における活動の場を提供し、余暇活動の充実を図ると共に、ご家族の負担軽減のお手伝いをします。

放課後等デイサービス

小中高校生を対象として、児童デイサービス若竹、たけのこ、ばんぶうの3事業所でサービスを提供しています。集団活動や遊び、個別支援を通し自立支援と生活能力の向上を目指しています。

生活介護事業所

自閉症スペクトラム等、障害特性が顕著な障害者の利用に特化したサービスを提供します。個別での支援で安定した生活を目指すと共に、社会参加や将来ビジョンへ繋がっていきます。

相談支援事業

障がいのある方やその家族の方が自立した日常生活を営む事が出来るよう、福祉サービスの利用にあたって日常生活全般に関する相談等に応じます。また、本人や家族に必要と思われる支援について計画書の作成をします。

保育士、介護福祉士、指導員、相談員、看護師、栄養士といった専門知識をもったプロフェッショナルな職員が連携し利用者のみさんのサポートをします!!

一日の過ごし方



※土・日・祝・長期休み中は朝食終了後より余暇活動

	6:30	7:30	8:15	14:00	14:30	15:30	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	
起床		朝食・登校準備	栗田支援学校スクールバスにて登校	下校 入浴(月・水・金) 宿題・おやつ・余暇活動	早帰り下校 小学部	一斉下校 (金曜日のみ)	遅帰り下校 中・高等部	夕食	余暇活動	小学部就寝	中学部就寝	高等部就寝

イベント



BBQ



クッキング



クリスマス



納涼会



ひな祭り



節分

余暇活動



カードゲーム



宿題



外出



外出



ビーズ制作



近隣散策

僕たち私たち頑張ってます!



将来の為に様々な訓練を行っています! 自立に向けて全力でサポートします!



外出訓練



自活訓練



掃除